



かぜっこだより



令和4年 9月9日 第12号

文責：納所小学校長 益田 宏

タブレット操作のご協力ありがとうございました

9月6日（火）は台風11号接近のため休校となりました。今回の休校時には、タブレットを持ち帰ってオンラインで健康観察を行ったり、アプリケーションを使っでの学習に活用したりしました。これまでも全校での集会をオンラインで行ったり、家庭学習に使ったりしたことはありましたが、学校と家庭の双方向のオンラインでのやり取りは初めて行いました。昨年度からオンラインでの双方向のやり取りを想定した練習は学校で行っていましたが、回線の通信速度が不安定だったり、タブレットの不具合があったりするなどの課題がありました。今回もいくつかそのような事例がありましたが、保護者の皆様のご協力もありオンラインで担任と子ども達のやり取りを行うことができました。（1年生は学校で練習を行っているところです。操作に慣れてから家庭への持ち帰りをさせようと計画しています。）

教育にはこれからもタブレット端末のような情報機器が導入されると思います。そのような情報機器を効果的に活用できるように、まずは積極的にいろいろな場面で使ってみて、課題を改善しながら教育効果を高められるようにしていきたいと思います。“タブレットのよさ”と“ノートなどに書き込みながら考えることの大切さ”の両面を取り入れた指導を行っていきます。

2学期も異学年交流でクラブ活動を行っています。子供達が感じている納所小のいいところ『他学年と仲良く遊べる』の通り、みんなで協力して楽しく活動ができています。



裏面あり

育友会役員の皆様、出席ありがとうございました

9月8日（木）の育友会役員会には、ご多用の中出席いただきありがとうございました。今回の役員会では、以下のことについて協議・確認をしました。

○除草作業は10月16日（日）15時から。※よろしくお願ひします。

○今年度の肥前町民体育大会は中止。

○肥前産業祭は開催可否について検討中。※9月中に決定予定。

○早春コンサートは例年と内容を変更して開催を検討中。

○12月2日（金）持久走大会時に、納所地区社会福祉協議会様からぜんざいをふるまうていただく。学校には配膳等のお願いがあつており、後日関係部会に連絡をする。

○統合後の学校名は『肥前小学校』に決定。その他学校統合に関する詳細は、これまでのように唐津市から報告があります。

学校における新型コロナウイルス感染症対応の一部変更について

8月は唐津市内の学校で過去最高（月別）の新型コロナウイルス感染者の報告がありました。本校でも夏休み中に複数の感染及び濃厚接触者の報告をいただきました。学校では、これからも基本的な感染防止対策を行っていきます。

先日、唐津市からも通知がありました。文科省がガイドラインの改訂を行ったことに伴い、以下の通り、学校での基本的な対応の一部変更を行いましたのでお伝えします。

【濃厚接触者の待機期間の見直しについて】

◎待機期間が5日間（6日目に解除）とされ、また、2日目及び3日目の抗原定性検査キッドを用いた検査で陰性を確認した場合は3日目から解除が可能。

◎ただし、これらのいずれの場合においても、一定の発症リスクが残存することから、7日間が経過するまでは検温など自身による健康観察等の徹底が必要。

【初期対応としての臨時休業等（一旦閉鎖）について】

◎保健所等による積極的疫学調査の重点化による整理に伴い、児童生徒の陽性を覚知した時点で、初期対応として実施していた臨時休業（一旦閉鎖）は原則実施しない。

【臨時休業の判断について】

◎同一の学級において複数の児童生徒等の感染が判明した状況で、かつ、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合、学級閉鎖を実施する。この場合、同一の学級において複数の児童生徒等の感染が確認された場合であっても、その児童生徒等の間で感染経路に関連がない場合や学級内の他の児童生徒等に感染が広がっているおそれがない場合は、学級閉鎖を行わない。

※上記の通り変更がありました。この基本方針をもとに、教育委員会と連携をとり対応いたします。これからも基本的な感染防止対策へのご協力をよろしくお願ひします。なお、新型コロナウイルスの検査で陽性となった場合の療養期間の変更については、後日お知らせいたします。